

埼栄ニュース No.88

発行責任者;公益社団法人 埼玉県栄養士会 広報部

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3 - 10 - 4 埼玉建設会館内

電話 048-866-7925・FAX048-866-7926 (事務局開設時間 9:00~16:00・月~金)

E-mail: s-eiyou@fancy.ocn.ne.jp

http://www.saitamaken-eiyoushikai.or.jp



≪研修会のお知らせ≫

〈第3回生涯教育研修会〉

■第3回生涯教育研修会

日 時 令和5年11月25日(土) 13:00~16:20 (受付12:50~)

場 所 埼玉県栄養士会研修室(さいたま市浦和区高砂3-10-4 埼玉建設会館4F)

内 容 「《演習》栄養ケアプロセス・栄養診断」

講 師:城西大学薬学部特任准教授·埼玉県栄養士会副会長 水野文夫

https://forms.gle/mvsg2p29ST6EHMx56

ねらい 職域に関わらず栄養ケアプロセスを理解・普及し、実践できるスキルを向上させる。 症例を通じた演習を行い"PES 記載"を活用できる。

対 象 管理栄養士・栄養士

参加費 4,000 円/会員 2,000 円 定 員 会場参加 25 名

締切日 11月21日(火)

■第4回生涯教育研修会

〈第4回生涯教育研修会〉

日 時 令和6年2月24日(土) 13:00~16:20 (受付12:30~)

場 所 埼玉神経センターおよび Web による研修 (さいたま市中央区本町東6-11-1)

講演 1. 「経腸栄養と腸内細菌~腸内フローラからみた経腸栄養管理」(仮題)(共催 ㈱クリニコ)

講 師 田無病院 院長 丸山道生 先生

ねらい 腸内フローラの異常な状態がさまざまな疾患に関連し、免疫制御や腸と https://forms.gle/BixDNytihjVJ6421
脳の相関などが明らかにされています。腸内フローラの重要性や、そのバランスを

改善するための経腸栄養管理に関して理解するとともに、効果的な選択と提案ができる。

講演 2. 「健康長寿におけるビタミン C の役割 (仮題)」

講 師 東京都健康長寿医療センター研究所副所長 薬学博士 石神昭人 先生

ねらい 老化の防止や健康と長寿の観点からビタミンの生理機能や役割に関して理解する。栄養素の消化と吸収、代謝についての知識を再確認し、栄養の指導を適切に行うことができる。

対 象 管理栄養士・栄養士

定 員 会場参加 50名 Web参加 80名

参加費 4,000 円/会員 2,000 円

締切日 2月20日(火)

■第5回生涯教育研修会

日 時 令和6年3月16日(土) 13:00~16:20 (受付12:30~)

〈第5回生涯教育研修会〉

場 所 埼玉県栄養士会研修室(さいたま市浦和区高砂3-10-4埼玉建設会館4F)

内 容 「《演習》栄養ケアプロセス・栄養診断 2」

講 師 城西大学薬学部特任准教授・埼玉県栄養士会副会長 水野文夫

ねらい 職域に関わらず栄養ケアプロセスを理解・普及し、実践できるスキルを向上させる。

症例を通じた演習を行い"PES 記載"を活用できる。

https://forms.gle/AiEW2CqmYHBnranq8

対 象 管理栄養士・栄養士

定 員 会場参加 25名

参加費 4,000 円/会員 2,000 円

締切日 3月12日(火)





■「米の講演」埼玉県米消費拡大推進連絡協議会

日 時 令和5年11月11日(土)10:00~:11:30(入室:9:45~)

会 場 埼玉県製菓専門学校 1階カフェテリア (埼玉県熊谷市籠原南 2-160)

内 容 講演「米について学ぼう」(仮題)

ねらい 日本の農業をめぐる情勢や食の安全安心等についての学習会を開催する とともに、コメの消費拡大につながる産直運動について学ぶ。

講 師 城西大学薬学部特任准教授・埼玉県栄養士会副会長 水野文夫

定 員 50名 対象者 どなたでも参加いただけます

参加費 無料

■彩の国健康づくり提唱のつどい

日 時 令和5年12月23日(土) 13:00~16:30(受付12:45~)

場 所 会場 埼玉県県民健康センター1 階大会議室(さいたま市浦和区仲町 3-5-1)

講演 1 「腸から整えるカラダとココロ」

講師に、スティット本社広報室学術・編集班参事の小笠原の伸浩先生

ねらい 栄養をきちんとからだに吸収させるためには、土台となる"腸"が重要です。 https://forms.gle/DPpyJTtb2DxYU3ZD 免疫の鍵とも言われる様々な腸の働きについてブラッシュアップを図り、栄養の指導につなげます。

講演2 「ジャパニーズ・ニュートリションを世界に(仮題)」

講師(公社)日本栄養士会会長中村丁次先生

ねらい 栄養不良を解決しない限り、SDGs の達成は不可能であると言われています。ジャパンニーズ・ニュートリシ ョンが、人びとの幸せに貢献できることを正しく理解し、実践活動に活かします。

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料 定 員 100名

■ JDA-DAT 基本研修会

日 時 令和6年2月3日(土)・4日(日) 10:00~16:00(受付9:45~)

会 場 埼玉県栄養士会研修室(さいたま市浦和区高砂3-10-4埼玉建設会館4F)

内 容 JDA-DAT について/埼玉県の災害対策(仮) /災害時の食事/災害支援活動の実際 JDA-DAT トーアグループワーク/災害の理解、コミュニケーションスキル、

栄養アセスメント指導・相談/防災シミュレーションゲーム「クロスロード」 https://forms.gle/eZtFinXWt44UQAVM

ねらい 災害時の JDA-DAT の基本的役割と活動内容を理解する。埼玉県栄養士会の JDA-DAT メンバーを増やすと ともに、日本栄養士会のリーダー育成研修会に参加することで JDA-DAT リーダーの増員を目指す。

※本研修会終了者は、埼玉県栄養士会 JDA-DAT に登録、さらに、日本栄養士会リーダー育成研修会の推薦を受けることができます。(本会会員のみ)

対 象 管理栄養士・栄養士 定 員 25名

参加費 2,000 円/会員1,000 円

締切日 1月31日(水)



〈米の講演〉

 $\underline{https://forms.gle/SncAStsZkY2BRJkcA}$

〈彩の国健康づくり提唱のつどい〉



(IDA-DAT 基本研修会)





埼玉近郊の業務用食材や調味料仕入れの事ならお任せください。

給食・介護向け食材の頼れるパートナ



株式会社オギソ

取り扱い商品は約 10,000 アイテム お探しの食材がきっとみつかります。食材・レシピの事なら何でもご相談ください

本社 さいたま市大宮区上小町 152-2 TEL 048-644-1234 https://www.ogiso.jp/

■第2回医療事業部研修会

〈第2回医療事業部研修会〉

日 時 令和5年12月9日(土) 13:00~16:00 (受付12:30~)

場 所 埼玉県栄養士会研修室及び Web による研修 (さいたま市浦和区高砂 3-10-4 埼玉建設会館 4F)

内容「栄養ケア・マネジメント PES の基本を学んで活用しよう!」

講 師 埼玉県立がんセンター栄養部長・埼玉県栄養士会副会長 前川哲雄

ねらい 今後、「栄養情報のデータ化」と「電子カルテの標準化」に対応すべく PES 報告の活用が必要となる。PES 記載方法の基本を学ぶと共に、

https://forms.gle/Z5oGix8wp1KKAhPL

報告としてカルテ記載ができるようにする。また、PES及び業務に関する情報交換会を行う。 対 象 管理栄養士・栄養士 定 員 会場参加 25名 · Web 参加 50名

参加費 2,000 円/会員 1,000 円

締切日 12月5日(火)

≪申し込み方法≫ ①または②のいずれかの方法でお申し込みをしてください。

- ① 参加 URL および QR コードを読み取って申し込みフォームで申込みをする。(ホームページ掲載)
- ② 研修会申込書をご記入のうえ FAX または郵送にて申込みをする。
- **★参加費納入方法**①または②のいずれかの方法で納入をお願いいたします。

研修会申込締切日までに納入をお願いします。

- ・口座名義:『公益社団法人埼玉県栄養士会』(①②共通)
- ① ゆうちょ銀行 ○一九店 当座 73219
- ② 郵便振替口座 00170-1-73219
- ・郵便振込通信欄に研修会名(必須)・会員番号・氏名を記入し納入してください。 (通信欄に研修会名を明記の上、複数の研修会参加費の納入は可能です。)

栄養支援 条 の 蒸 (6種類) 1個(75g)中

~味は全部で6種類 温めても、冷ましても、おいしく召し上がれます~

えび風味 NEW A Individual

お問い合わせ先:

ホリカフーズ株式会社 東京営業所 〒110-0016

東京都台東区台東2-9-4 明治安田生命秋葉原昭和通りビル9階 TEL:03-5846-5096 FAX:03-5846-5095

≪栄養一口メモ≫

健康日本 21 (第三次) 推進と糖尿病予防

我が国の糖尿病有病者数については、平成28(2016)年の国民健康・栄養調査によると、「糖尿病が強く疑われる人」が約1,000万人、「糖尿病の可能性が否定できない人」が約1,000万人であり、糖尿病有病者数と予備群を合わせると約2,000万人である。健康日本21(第3次)では、糖尿病の発症予防、重症化予防、合併症の治療の多段階において、糖尿病及びその合併症に関する対策を切れ目なく講じていくことが、国民の健康増進の総合的な推進策として重要であることから、糖尿病対策に関する目標としては、一次予防、二次予防、三次予防それぞれに関わるものを設定することが望ましいとされた。ここで、一次予防とは「糖尿病の発症予防」、二次予防とは「糖尿病の適切な治療による合併症の予防」、三次予防とは「合併症による臓器障害の予防・生命予後の改善」であり、それぞれ以下のとおり目標を設定する方向です。

①糖尿病の合併症(糖尿病腎症)の減少②治療継続者の増加③血糖コントロール不良者の減少④糖尿病有病者の増加の抑制⑤メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(再掲)⑥特定健康診査の実施率の向上(再掲)⑦特定保

健指導の実施率の向上(再掲)

これらは、以下のロジックモデルをもとに考えられ、いずれの目標においても、栄養士・管理栄養士の介入により改善が見込まれるものです。特に「メタボリックシンドローム」は、2型糖尿病や高血圧症等の前段階の状態を示すものであり、循環器病領域と糖尿病領域に共通のコントロールポイントで、全ての職域の栄養士・管理栄養士がその予防と改善に寄与できるものを思われます。

〈健康日本 21 (第三次) 推進のための説 明資料より引用〉

糖尿病領域のロジックモデル <重症化予防> 糖尿病腎症による 糖尿病に関連する健康障害の減少 第3段 新規透析導入患者数の減少 大血管障害、認知症、サルコペニア等 網膜症・神経障害の減少 <包括的なリスク管理> [【糖尿病管理】 【脂質管理】 【<u>体重管理</u>】 【血圧管理】 糖尿病有病者の増加の抑制 適正体重の維持 LDL年齢調整有病率の低下 高血圧の改善 コレステロール メタボリック 第2段 HbA1c8.0%以上の者の減少 シンドロームの減少 高値の者の 治療継続者の増加 肥満・低栄養予防 減少 特定健康診査・特定保健指導の実施率向上 <生活習慣等の改善> 栄養・食生活 身体活動・運動 <u>飲酒</u> 禁煙 口腔保健 歩数の増加 歯周病を 適切なエネルギー摂取量 生活習慣病 (NCDs) 第1段 喫煙率の減少 運動習慣者の 栄養バランスの維持 有する者の 増加 食塩摂取量の減少 飲酒している者の減少 減少

生活習慣の改善は、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「飲酒」「喫煙」「歯・口腔」の領域と連携(環境整備含む)



埼玉県栄養士会研修会申込書(FAX 用)					FAX C	48-866-7926
研修会名			開催日	年	月	日開催
氏 名		会員番号	参加方法	会場	• WAB	
連絡先住所	自宅 ・ 勤務先 (←どちらかに○) 〒	•	電話/FAX		-	/ -

※施設長あて文書が必要な方は、折り返し封筒に84円切手を貼付し宛名を明記し送付して下さい。

送付先:〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-10-4 埼玉建設会館内(公社)埼玉県栄養士会

既納の受講料は原則として返金できません。